

公益社団法人 上伊那教育会 第2回 総会

期日：令和6年6月18日（火） 会場：上伊那教育会館講堂

- 1 開会
- 2 上伊那教育会の歌『仰望』
- 3 会長挨拶
- 4 信濃教育会常任委員会報告
- 5 議事
 - (1) 第1号議案「令和5年度上伊那教育会事業報告の承認」に関する件
 - (2) 第2号議案「令和5年度上伊那教育会決算報告の承認」に関する件
- 6 諸連絡
- 7 協議
上伊那教育会諸事業についての意見交換
- 8 閉会の言葉



赤羽 隆 会長 挨拶

ご多用の中、第2回総会にお集りいただき、ありがとうございます。

もう1ヶ月前になりますが、5月17日上伊那教育会総研修会『仰望の日』では、代議員の皆様には係として運営を支えていただきました。郷土研究部専門委員会・植物班3名の掛け合いで探究の面白さを伝えたいいただいた会員発表、上伊那教育会合唱団の美しく心震わす熱唱、そして精神科医名越康文先生の軽快且つ人情味あふれる講演等、充実した研修となりました。代議員の皆様をはじめ、『仰望の日』にかかわっていただいたすべての皆様方に心よりお礼を申し上げます。

さて、その後の教育会の事業についてですが、上伊那が大切にしてきた三大研修「哲学研修、文学研修、授業研修」の活動も始まっています。どの研修も、若い先生方を中心に求める心を持って積極的に参加し、熱心に語り合う姿が見られます。心強く、頼もしく、うれしく思います。

今日の総会ですが、来週に迫った「県外教育関係機関研修」を始め今後の教育会の事業や研修についての案内があります。是非校内で共有していただいて、先生方の学びを支えていただくようお願いいたします。

総会の協議題として、本年度のテーマにかかわって意見交換をいただく時間をとりました。『仰望の日』が終わり、事業が順調に進んでいる時期ではありますが、さらによりよい研修にしていきたいと思います。忌憚のないご意見をいただけると幸いです。本日はよろしくお願いいたします。

議 事

(1)第1号議案「令和5年度上伊那教育会事業報告の承認」に関する件

松崎善幸副会長が提案、質問・意見を受け、採決を行い、賛成多数で承認されました。

(2)第2号議案「令和5年度上伊那教育会決算報告の承認」に関する件

藤澤義富事務局長が提案、田中 稔 監事の監査報告後に、質問・意見を受け、採決を行い、賛成多数で承認されました。

諸事業についての意見交換

本年度の上伊那教育会のテーマ「集い、語り、高め合う～学びにワクワク感を～」の実現に向けて、今まで代議員の皆さんが参加されてきた上伊那教育会の諸事業について、自分の深い学びにつながった研修や集会、児童生徒の学びにも活かした活動、学びにワクワク感を感じた活動の例をお互いに出し合っていました。

【藤井 篤徳 会員（箕輪中）】

授業研修委員会で講師の先生から授業研修委員会の歴史やご自身のご経験をお聞きすることができました。そのことだけでも魅力的で楽しい時間でした。会が終わった後、今年度授業者を受けてくれた先生が講師の先生と熱心に立ち話をしている姿がありました。そんな授業者の先生を今年一年支えながら自分もワクワク感を感じていきたいと思います。



【東方 秀俊 会員（中川中）】

東部講習会について、学校を出て実際に現地へ行ってみることでいつもと違った体験を伴う活動ができ、楽しみながら学ぶことができたという意見が出されました。

県外視察について、私も昨年参加しましたが、自分から求めて学ぶことがとてもいいことであるし、県外の実践を見させていただくことで大変刺激になるという意見が出されました。



【梶田 将孝 会員（伊那北小）】

要望を2つお伝えします。1つ目は研修には参加したいという思いは多くの先生方にあると思うのですが、なかなか教室をあけられないという現実があります。研修に参加したいと思う先生をサポートできるようなシステムが造っていただけたらと思います。もう一つはもっと自分で行ってみたい、やってみたいという研修があると思うので、自分から求めていく先生がいたときにそれを金銭面でサポートしていただけるような体制を作っていただけたらと思います。



【鹿野 耕平 会員（南箕輪小）】

私自身郷土研究部の美術班に所属していますが、若い先生と一緒に野外彫刻の調査に取り組んだことがありました。何回か取り組むうちに、その先生とチームのような感覚を覚え、私自身楽しめました。

今年は、辰野の龍溪硯に挑戦しようと思っています。ここでも「おもしろそう、やろうよ。」と言ってくれた仲間のおかげで、今とても楽しみにしています。自分が楽しめることは、やはり良いものになると感じていますし、このような仲間ができることも郷土研究部の良さであると思っています。



【田中 孝弘 会員（伊那小）】

哲学研修会では、今年も西田哲学「善の研究」をテキストにして読み合わせ会を行っています。はっきり言ってテキストは一読しただけでは自分の中に落とし込めないところがありますが、自分なりの思いを巡らせることが自分自身の成長につながっていくだろうなと思っています。すぐに成長せずともこの先の成長につながっていると思うとそういう意味でワクワク感を感じる自分がいます。夏期講習会も今から楽しみにしています。



松崎 善幸 副会長より

先生方、雨の中をお集まりいただきありがとうございました。本日の総会では令和5年度の事業及び決算について承認をいただきました。また、連絡ではこれから夏休み等に行われる各種研修について担当より紹介や報告がありました。

「夏休みは自分磨き」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。誰から教えてもらったかは覚えていませんが、「教職員は夏休み中に行われる様々な研修に参加して、自分の教師としての力量を高める。」そんな機会を持つことが大事だよ…ということ、先輩の先生方から教わりました。研修への参加は決して強制されるものではありませんが、ぜひここにお集まりの皆さんには、それぞれの学校で若い先生方にお伝えいただくと共に、これから行われる研修にご参加いただければありがたく思います。

地元紙で満蒙開拓について特集を掲載していることをご存じでしょうか。教育会でも7月に「少年の塔」の整備作業があります。また、9月には慰霊祭を行い、少年の塔（満蒙開拓青少年義勇軍）にまつわる歴史を学ぶ機会を設けています。少年の塔に関わる事業というのは、上伊那教育会の平和教育の礎としてずっと続けてきているものです。お忙しいとは思いますが、各学校からのご参加をお願いしたいと思います。

これから学期末に向けて忙しくなりますが、ぜひお体にご留意ください。お気をつけてお帰り下さい。本日はありがとうございました。

